

PRESS RELEASE

AI トランスフォーメーション（AX）室を新設、 建築 DX で培ったノウハウを活かし、AI を活用した業務改革を加速

全社横断で AI 活用を推進し、生産性向上と付加価値創出を実現

株式会社エプコ（本社：東京都墨田区、代表取締役グループ CEO：岩崎 辰之、証券コード：2311）は、AI 活用を全社横断で推進する中核組織として、「AI トランスフォーメーション（AX）室」（以下、AX 室）を 2026 年 8 月 3 日（月）に新設いたします。



AX 室新設の背景～建築 DX で培ったノウハウを活かし、AI 活用を本格化、全社横断で業務改革を加速～

近年、生成 AI をはじめとした技術の急速な進化により、AI は単なる業務効率化の手段にとどまらず、業務プロセスそのものの変革や、新たな付加価値創出の可能性を大きく広げています。当社は創業以来、住宅業界の生産性向上と品質向上を目指し、設備工事のプレファブ化や設計仕様の標準化の推進、設備設計業務のデジタル化、BIM（Building Information Modeling）の活用など、住宅領域におけるデジタル化を継続的に推進し、そのノウハウを蓄積してまいりました。

こうした取り組みを通じて培われたデータやノウハウは AI の活用効果を最大限に引き出す上で重要な基盤になると考えております。

また、AI に関する技術・社会・企業動向の変化は非常に速く、継続的な情報収集・分析の重要性も高まっています。加えて、AI 活用を各部門で個別に進めた場合、知見の蓄積や横展開が十分に進まず、投資対効果が限定的となる課題も顕在化しています。

こうした背景を踏まえ、当社はこれまで建築 DX の知見を活かし、AI 社会の本格的な到来に対応し、AI 活用の取り組みをさらに加速するべく、その推進組織として AI トランスフォーメーション（AX）室を新設いたします。AX 室を中心に、全社横断で AI 活用を推進し、さらなる生産性向上と付加価値創出を図ることで、サービスの高度化を目指してまいります。

AX 室の目標と役割～現場で使われ、成果につながる AI 活用を目指す～

AX 室は、AI・DX 分野における最新技術や市場動向の調査・研究を行うとともに、それらの知見を当社の事業および業務へどのように活用できるかを検討します。さらに、調査・研究結果や活用検討を基に、経営層および各部門に対して提案・助言を行い、全社的な業務変革や生産性向上、新たな事業価値の創出を推進することを目的とします。

また、AX 室は、開発を担う実行部隊ではなく、全社の AI 活用を推進・支援する CoE（Center of Excellence）として、以下の機能を担います。具体的には、主にリサーチ・ナレッジ蓄積機能を通じて、「現場で使われ、成果につながる AI 活用」を目指します。

<AX 室の役割：情報収集・展開（リサーチ・ナレッジ蓄積機能）>

急速に進化する AI 技術や活用事例を継続的に調査・分析し、当社にとって実効性の高い情報として整理・展開します。

- AI に関する最新技術動向のリサーチ
- 他社事例の収集・分析
- 社内課題に対する活用テーマの検討
- 各事業部門への提案・助言
- 必要に応じて実証実験（PoC）の企画・支援
- 社内への共有（勉強会・ナレッジ資料・定期レポート等）

AI 活用が想定される業務領域

AX 室では、以下の業務領域を中心に AI 活用を検討してまいります。

- 設計業務（受付、作図、検図の自動化・高度化）
- コールセンター業務（応対効率化、FAQ 対応の自動化、品質向上）
- 施工管理業務（日程調整、業者選定、検収業務の効率化）
- 事務業務（オペレーションの自動化、業務の簡略化）

今後の展開

AX 室では、まず社内における AI 活用の具体事例創出とナレッジの蓄積を進め、業務への適用可能性を模索してまいります。その上で、これらの取り組みを横展開し、AI 活用を通じたサービス高度化を推進することで、顧客への提供価値の向上につなげてまいります。

当社は今後も、AI をはじめとするデジタル技術の活用を通じて事業の高度化と生産性向上を図り、お客様および社会に対する提供価値の最大化を目指してまいります。

会社概要

エプコグループは「CARBON NEUTRALITY」を目指す「HCDs（Housing Carbon Neutrality Digital Solutions）」をパーパスに掲げ、「脱炭素×建築 DX」をテーマとした3つの事業（設計・メンテナンス・再エネ）を通して、住まい・暮らし・地球環境をデジタル技術で支えます。

また、東京電力エナジーパートナー株式会社と設立した「TEPCO ホームテック株式会社」をパートナー企業と位置づけ、エプコグループとパートナー企業との相乗効果を目指したパートナーシップ経営を推し進めております。「脱炭素×建築 DX」により、あらゆるステークホルダーの皆さまの期待に応え、社会課題の解決に取り組んでまいります。

名称：株式会社エプコ（東証スタンダード 2311）

所在地：東京都墨田区太平 4-1-3 オリナスタワー12 階

URL：<https://www.epco.co.jp/>



報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エプコ

広報担当：南部・佐藤・阪本

☎会社電話番号：03-6853-9165

✉メールアドレス：kouhou@epco.jp